

## 作家候補

### 1 候補者

- (1)氏名 皆川 嘉博 (昭和43年生：50歳)
- (2)所属 秋田公立美術大学 アーツルーツ専攻
- (3)役職 准教授

### 2 業績と作品

- (1)業績 参考資料2－1
- (2)作品 参考資料2－2

### 3 選定理由

#### (1)屋外彫刻で精緻で豊かな表現が可能な陶彫刻

屋外設置として、風雪への耐久性を考慮すると、オブジェの素材は石、ブロンズ、陶に絞られる。

創作までの工程について、石がカービング「削る・彫る」であるのに対し、ブロンズ、陶はモデリング「加える、つける」であることから、詳細な加工を可能とするとともに、製作途中での修正を可能とする。さらに、陶はブロンズと異なり、釉薬や窯の温度により色鮮やかに着色も可能となる。

本オブジェに求められる表現の精緻さ、豊かさを考慮し、陶製のオブジェの採用が相応しく、皆川嘉博氏は、陶彫刻家として著名である。

#### (2)共に理想的な表現を目指せる作家

皆川嘉博氏は、震災以前から本市の地域事情に明るく、また、リアスアーク美術館での展示実績もある。

気仙沼での震災を経験していないため、震災に対する独自の世界観（イメージ）を限定されていないことを利として、伝承のエピソードから作品の表現を考える際に、作家と共に理想的な表現を検討することが可能である。